

# 令和5年度事業計画

1. 法人事務局
2. ケアハウスやすらぎの里
3. 大庭デイサービスセンター
4. 在宅療養支援センターあんしん
5. 大庭ヘルパーステーション
6. グループホーム太陽の里
7. グループホーム本郷
8. グループホーム東出雲
9. 東出雲デイサービスセンター
10. 住宅型有料老人ホームやすらぎの里
11. 住宅型有料老人ホーム太陽の里 管理受託事業

社会福祉法人 敬仁会

# 【法人事務局】

令和4年度は、職員の退職等に伴う複数事業所の休止もあり経営的にも厳しい状況が続いている。この状況を改善するため、入居系事業所に対しては、早期の満床及び満床の維持、通所系事業所に対しては、新規利用者獲得による稼働率向上を急務として取り組みましたが、現時点において劇的な回復には至っていない状況です。

令和5年度は、経営の改善及び安定した運営を行うために、以下の5点を優先課題として取り組みます。

## ① 高い稼働率

全事業所が前年を上回る稼働率を必須の課題として取り組む。

入居系事業所は、満床維持を図ることで安定した収益を出すことができるため、ケアハウスをはじめ、各グループホームも満床維持を図る必要がある。また、営業を再開するGH太陽の里では各所と連携し入居者・待機者の確保に取り組み、高稼働、早期の満床を目指す。

通所系事業所は、定員到達を早期実現していき、収益増加に向けて取り組む。

この中でも、通所部門の大庭デイサービスセンターの稼働向上に向けて、最大限取り組むことを最優先課題とする。

## ② 組織体制の整備

- 1) 各業務マニュアルの見直し等を行い、業務の平準化並びに効率化を図れるよう体制を整える。
- 2) 法人全体・各事業所の方針・計画を職員へ周知徹底し、職員個々の目標設定を行い、目標の達成度・貢献度などを考慮する人事考課制度の準備を行う。
- 3) 法人理念と基本方針を浸透させるため職員の心情や行動の変化に着目する。
- 4) 組織内のコミュニケーションに対して職員が貢献したいと思えるような動機付けを行う

## ③ 予算実績管理の徹底

月次の収支状況について各事業所管理者と法人事務局が共有し、課題の明確化及び改善・解決に取り組む。

## ④ 人材の確保・育成

介護施設では人材が最も重要な財産である。人件費増加となるが運営を継続していくためには、優秀な人材を獲得する必要がある。

- 1) 各種専門学校・ハローワーク・研修機関等と連携を図り、資質の高い職員の獲得に努める
- 2) 内部研修の充実に加え、外部研修への積極的な参加を促し、職員の専門性向上に向けた実効ある指導に努める。
- 3) 管理職のマネジメント能力向上を支援する為、管理職を対象とした研修等に参加するよう促す。
- 4) 次世代を担う職員の人物像を見通した育成にも力を入れる。

## ⑤ 徹底した経費削減

電気・ガス等の大幅な値上げによる水道光熱費の増加、物価高騰による日常にかかる費用についても大幅な増加が見込まれる中、最大限の削減意識を持って、経費削減に取り組む。費用対効果を見極め、要否の判断基準を厳しく設定し、削減効果が実感できるよう取り組む。

◆会議・委員会他◆

名 称	内 容
管理職会議	法人事業運営他
事故防止対策委員会	事故・ヒヤリ等の検証・対策
感染症対策委員会	感染症（食中毒）対策及び感染対策訓練
セラピスト委員会	リハビリの情報共有、リハビリスキルアップ
研修企画委員会	介護技術・接遇・事故防止・感染症・倫理等の職員研修企画
身体的拘束適正化検討委員会	身体行動制限・高齢者虐待
給食委員会	嗜好調査、アンケート等
安全衛生委員会	健康診断・職場環境・メンタルヘルス他
敬仁会祭り実行委員会	祭り企画運営
行事企画委員会	新年会・敬老会・餅つき会の企画
BCP策定プロジェクトチーム	BCP（事業継続計画）の策定

## 【ケアハウスやすらぎの里】

### ① 数値目標

- ・年間ベッド稼働率 95%

入院等による空床ロスについて、退院可否、退居有無の判断を適切に行うために医療機関等と密な連携を図る。

早期入居可能待機者への積極的な事前面談の実施を行い、空床時の早期入居に向けて取り組む。

### ② サービス内容と生活の質の向上に向けた取り組み

- ・苦情・相談に対する迅速対応を行い、入居者満足度向上に努める。
- ・アンケートの結果を基に入居者の希望に沿えるよう、生活の質の向上を図り、入居者の満足度を上げるよう業務改善に取り組む。
- ・少ない職員数（適正職員数）で1人1人の入居者様への対応の適正化を図るべく、要支援者・要介護者の適正人数調整及び、対応に時間を要す認知症高齢者の各グループホームへの転居に向けた取り組みを実施。併せて対応困難者の他施設への転居も状況に応じて実施し、生活の質を確保出来る体制構築に取り組む。

### ③ 職員の質の向上、離職防止に向けた取り組み

- ・毎月の勉強会にて学ぶ機会の確保
- ・業務体系の見直しを常に意識して、職員への負担の分散化を図る。
- ・法人内職員異動を活性化し、適材適所で長く勤められる体制構築を目指す。
- ・職員の面談を定期的に行い、職員の希望を含めモチベーションの維持に努める。

## 【大庭デイサービスセンター】

### ① 数値目標

介護：月 494名(1日平均17名)

総合事業：月 52名(1日平均 2名)

緩和型：月 78名(1日平均 3名) 合計：624名(1日平均24名)

※現在、定員30名/日に対し、登録数22名/日平均であるところを今後、定員30名/日に対し、登録数30名を目標とする。

### ② 自事業所のアピール

- ・他事業所と定期的に情報収集を行い、自事業所が選ばれる事業所となるようにアピールポイントの発掘に貪欲になり取り組む。居宅へのアンケートも定期的を開催する。
- ・新たな利用者獲得を視野に入れ、営業活動の活性化を図る。
- ・事業所独自の広報紙、SNS等情報インターネットを用いた対外的な広報活動の活性化を図る。

### ③ サービス向上

- ・職員による支援差を無くすため、支援の共通化を図り、職員個々のスキルアップの技能研修とマニュアルの再構築を図る。
- ・利用者様及び家族様へのアンケートを継続実施し、結果の公表並びに改善提案や要望に対しては即時対応に務め、信頼を獲得する。
- ・事業所内勉強会の毎月開催、外部研修への参加(コロナ過の状況に応じて開催参加)
- ・認知症高齢者の増加に伴い、一般型デイであっても認知症対応が必要となっていることから認知症に対する知識向上に努める。また介護職員に認知症の研修を受講させ、スキルアップを図る。

## 【在宅療養支援センターあんしん】

### ① 事業休止

- ・介護支援専門員の退職に伴い、令和5年4月1日以降、居宅介護支援事業所としての運営基準を満たさなくなることから松江市に対して令和5年4月1日から事業休止の届出を提出した。契約者については令和5年3月31日までに他の居宅介護支援事業所へ振り分け、支障の無いように措置を講じた。  
行政に対しては5月中旬に再開に向けた取り組みの中間報告を予定しているが計画を立て事業再開に向けて取り組む。

### ② 取り組み

#### <職員確保>

- ・主任介護支援専門員及び介護支援専門員の求人票の作成及び提出
- ・法人ホームページでの募集告知
- ・松江市内及び圏域で開催される企業説明会への参加

## 【大庭ヘルパーステーション】

### ① 事業休止

- ・事業管理者及び訪問介護員の退職に伴い、令和4年8月1日以降、指定訪問介護事業所の運営ができなくなることから松江市に対して令和4年8月1日から事業休止の届出を提出している。契約者については令和4年7月31日までに他のサービス提供事業所へ振り分け、支障の無いように措置を講じた。  
法人が運営する他事業所に異動した数名の職員は戻せても、管理者やサービス提供責任者、熟練常勤者の確保が難しく再開時期が見通せない状況である。  
法人としては事業再開に向けた取り組みを今後も徹底させるが、人員体制が整わなかった場合は令和5年9月30日をもって指定訪問介護事業所を廃止としたい。

### ② 取り組み

#### <職員確保>

- ・訪問介護員の求人票の作成及び提出
- ・法人ホームページでの募集告知
- ・松江市内及び圏域で開催される企業説明会への参加

## 【グループホーム太陽の里】

### ① 数値目標

- ・年間ベッド稼働率 97%

令和4年9月から休止しているグループホーム太陽の里について5月から営業を再開する。法人内の各部署をはじめ、地域包括支援センター及び医療機関の地域連携室等と連携し、入居者及び待機者を確保し稼働向上に努めるが再開直後の稼働目標としては5月30%、6月60%、7月100%を掲げ、安定した事業運営を目指す。

入院等による空床ロスについて、退院可否、退居有無の判断を適切に行うために医療機関等と密な連携を図る。

早期入居可能待機者への積極的な事前面談の実施を行い、空床時の早期入居に向けて取り組む。

### ② サービス向上

- ・認知症専門職としての質の向上を目指す。
- ・施設内の研修、事業所の勉強会や施設外の「認知症介護基礎研修」「認知症介護実践者研修」「認知症介護リーダー研修」等へ参加しスキルアップを図る。
- ・各グループホームとの意見交換、職場体験等を計画し、法人内の各グループホームで統一した支援が行なえるよう努める。

### ③ 地域交流

- ・新型コロナウイルス感染症の状況にて地域交流が困難である為、地域向けの新聞等を増版し、地域の方々への情報発信に努める。
- ・感染状況が落ち着いた場合には、「太陽の里祭り」等を開催し、地域住民への参加を求め交流を図る。

## 【グループホーム本郷】

### ① 数値目標

- ・年間ベッド稼働率 97%

入院等による空床ロスについて、退院可否、退居有無の判断を適切に行うために医療機関等と密な連携を図る。

早期入居可能待機者への積極的な事前面談の実施を行い、空床時の早期入居に向けて取り組む。

### ② サービス向上

- ・認知症専門職としての質の向上を目指す。
- ・施設内の研修、事業所の勉強会や施設外の「認知症介護基礎研修」「認知症介護実践者研修」「認知症介護リーダー研修」等へ参加しスキルアップを図る。
- ・各グループホームとの意見交換、職場体験等を計画し、法人内の各グループホームで統一した支援が行なえるよう努める。

### ③ 地域交流

- ・新型コロナウイルス感染症の状況にて地域交流が困難である為、地域向けの新聞等を増版し、地域の方々への情報発信に努める。
- ・感染状況が落ち着いた場合には、「本郷夏祭り」等を開催し、地域住民への参加を求め交流を図る。

## 【グループホーム東出雲】

### ① 数値目標

- ・年間ベッド稼働率 97%

入院等による空床ロスについて、退院可否、退居有無の判断を適切に行うために医療機関等と密な連携を図る。

早期入居可能待機者への積極的な事前面談の実施を行い、空床時の早期入居に向けて取り組む。

### ② サービスの向上

- ・認知症専門職としての質の向上を目指す。
- ・施設内の研修、事業所の勉強会や施設外の「認知症介護基礎研修」「認知症介護実践者研修」「認知症介護リーダー研修」等へ参加しスキルアップを図る。
- ・各グループホームとの意見交換、職場体験等を計画し、法人内の各グループホームで統一した支援が行なえるよう努める。

### ③ 地域交流

- ・新型コロナウイルス感染症の状況にて地域交流が困難である為、地域向けの新聞等を増版し、地域の方々への情報発信に努める。
- ・感染状況が落ち着いた場合には、「いうなん祭」等を開催し、地域住民への参加を求め交流を図る。

## 【東出雲デイサービスセンター】

### ① 数値目標

- ・利用者 1日平均 7.9名  
1月平均 203名

### ② 自事業所のアピール

- ・認知症対応型通所介護である事を生かした営業活動の実施に取り組む。
- ・定期的に他事業所の情報収集を行い、自事業所が選ばれる事業所となるようアピールポイントを見つけ出す。
- ・居宅支援事業所との密な連携を図り、営業活動に活かす。
- ・事業所独自の広報誌を作成し、対外的な広報活動の活性化を図る。

### ③ サービス向上

- ・ご家族様向けのアンケートを実施し、問題点について早期改善を図り、利用者様及びご家族様の満足度向上に努める。
- ・認知症専門知識を身につけるため、「認知症介護実践者研修」「認知症介護リーダー研修」への受講を行う。
- ・困難事例の方へ対応できるように毎月の勉強会及び認知症対応研修への積極的参加を行い、スキル向上に努める。

## 【住宅型有料老人ホームやすらぎの里】

### ① 数値目標

- ・年間入居率 50%

サービス開始時点から入居者の確保に苦戦しており、暫くは空室が多いと見込まれるが早期に入居者を確保し入居率の向上を目指す。

入居者・早期入居可能待機者の確保に向けて法人内各部署との連携を図る。また、地域包括支援センター及び医療機関相談室等へ定期的に情報を発信し連携を図り、空室の早期入居に向けて取り組む。また、空室の有効活用に向けて取り組む。

### ② 関係機関との連携

- ・引き続き入居者様の日常生活機能の変化を観察し、変化を感じた場合は早急に行政担当者及び担当介護支援専門員等に連絡を取り、連携して入居者様が安心して生活できるよう支援する。

### ③ サービスの向上

- ・入居者様とのコミュニケーションをしっかりと図り、困ったときなどに安心して、相談できる関係を構築する。
- ・外出行事や季節イベントを出来るだけ多く実施し、入居者様同士の交流を深め、生活が孤独にならないよう支援する。

## 【住宅型有料老人ホーム太陽の里 管理受託事業】

### ① 関係機関との連携

- ・長期の入居者が多く、年々高齢化しているのご家族様、担当の介護支援専門員及びサービス事業者等と緊密に連携し、諸問題の早期解決を図り、安心して生活できるよう支援する。
- ・稼働率を向上、維持するため入居待機者を確保する。そのために地域包括支援センター及び医療機関相談室等へ定期的に情報を発信し連携を図る。

### ② サービスの向上

- ・毎日の安否確認時等を活用し、入居者様の状況確認をするとともに困りごとや不安を解消できるよう話を聞くよう努める。
- ・入居者同士の交流を深める手段として季節に応じた外出行事及び定期的なイベントやサークル活動を企画する。併せて敬仁会主催のイベントに参加するなどして交流を深め、日々の充実した生活を支援する。

※各事業所の地域貢献等の内容につきましては、新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況によって、可能な形での開催等に努める。

## 【事業所別年間行事計画】

	法人	ケアハウス	大庭デイサービス	グループホーム太陽の里
4月		お花見外出	お花見喫茶 お花見外出	
5月	監事監査 第三者委員会	春の遠足	鯉のぼり外出	お花見・野菜苗植え
6月	理事会 定時評議員会	笹巻作り	お菓子作り	笹巻作り
7月		七夕茶会	七夕会	七夕会・そうめん流し
8月	理事会	夏のデザート会	夏祭り	夏祭り・夏祭り週間
9月		敬老会	敬老会	敬老会
10月		敬仁会祭り・運動会	お菓子作り・運動会 敬仁会祭り	芋掘り・お菓子作り 敬仁会祭り
11月	理事会	ドライブ外出	紅葉ドライブ	紅葉外出
12月		クリスマス会	クリスマス会 餅つき・忘年会	クリスマス会 忘年会・餅つき
1月		初詣外出・新年会	初詣外出・新年会	新年会
2月		節分 豆まき	節分祭・バレンタイン	節分会
3月	理事会 臨時評議員会	ひな祭り茶会	ひな祭り会	ひな祭り会

	グループホーム本郷	グループホーム東出雲	東出雲デイサービス
4月	花見外出 花・野菜苗植え	花見外出	花見外出
5月	八雲こいのぼり見学	こいのぼり外出	こいのぼり外出
6月	笹巻作り	笹巻き	笹巻き
7月	本郷夏祭り	七夕会	七夕会
8月	水郷祭、すいか割り	納涼会	季節行事
9月	敬老会	いっなん祭・敬老会	いっなん祭・敬老会
10月	敬仁会祭り	敬仁会祭り	敬仁会祭り
11月	ぶどう狩り、紅葉外出	紅葉外出	紅葉外出
12月	クリスマス会 お餅つき	クリスマス会	クリスマス会
1月	新年会	お屠蘇会・初詣	初詣外出、新年会
2月	節分祭	節分祭	節分祭
3月	ひな祭り会	ひな祭り	ひな祭り

現在、コロナ禍で計画通り実施できないことも予測されますが、入居者様及び利用者様が少しでも楽しめるよう工夫した上で随時対応を心がけます。

## 【事業所別年間研修計画（1/2）】

	ケアハウス	大庭デイサービス	あんしん	
			内部研修	外部研修
4月	支援の基本	接遇・理念		
5月	高齢者の皮膚疾患	身体拘束		
6月	高齢者虐待防止	熱中症		
7月	認知症対応	認知症（1回目）		
8月	排泄支援（おろして方等）	介護技術		
9月	緊急時対応	事故防止対策		
10月	リハビリの目的	交通安全		
11月	感染症予防・対策	感染症予防・対策		
12月	アンケート結果から学ぶ	食の大切さについて		
1月	アセスメントの重要性	認知症（2回目）		
2月	事故予防・対策	リハビリについて		
3月	1年間の振り返り	1年の振り返り		

	大庭ヘルパー		グループホーム 太陽の里	グループホーム本郷
	内部研修	外部研修		
4月				事業所理念
5月			理念・接遇 認知症ケア （定義・疾患）	記録について
6月			熱中症 食中毒予防対策	熱中症・脱水の リスクマネジメント
7月			看取り	食中毒について
8月			事故防止対策	緊急時対応 心肺蘇生法とAED
9月			防災・救命講習	防災について
10月			感染症	感染症について
11月			リスクマネジメント	事故防止対策
12月			虐待・身体拘束防止	身体拘束
1月			認知症ケア （事例検討）	看取り
2月			認知症ケア （事例検討）	高齢者に多い病気と 対策・対応
3月			介護技術	認知症ケア、事例か ら考える

各事業所年間計画に沿って計画的に研修を実施し、自己研鑽に努め適切なサービス提供が実施できるよう取り組みます。

## 【事業所別年間研修計画（2/2）】

	東出雲事業所			
4月	事業所理解			
5月	水害対策研修			
6月	食中毒			
7月	●認知症症状別対応			
8月	●認知症症状別対応			
9月	介護技術			
10月	事故防止			
11月	●認知症症状別対応			
12月	感染症			
1月	●認知症症状別対応			
2月	●認知症症状別対応			
3月	一年間を振り返って			

各事業所年間計画に沿って計画的に研修を実施し、自己研鑽に努め適切なサービス提供が実施できるよう取り組みます。